

生物科学研究所 研究報告 2024 年 11 月 7 日

日本のカブトムシは *Allomyrina* か *Trypoxylus* か? 属名変更を巡って

井口豊*

*生物科学研究所, 長野県岡谷市

Report of Laboratory of Biology, 7 November 2024

Allomyrina or *Trypoxylus*? A revision of the genus for the Japanese horned beetle

Yutaka Iguchi*

*Laboratory of Biology, Okaya, Japan

DOI: <https://doi.org/10.5281/zenodo.14038791>

文化昆虫学者である高田兼太が調べたように、カブトムシは、甲虫類の中でも日本人が好きな虫として、ホタルと双璧を成している (Takada, 2010)。そのカブトムシの属名変更を巡って起きた問題がある。特に海外では、混乱が大きかったようで、BeetleForum.Net というサイトでは、Genus *Allomyrina* vs. *Trypoxylus* (注 1, 参照 URL を含む注釈は、末尾に一括) という論争が掲載されている。

現在、少なくとも日本国内では、日本のカブトムシの属名には *Trypoxylus* が使用されているし、私の最近の論文でもそうである。しかしながら以前は、これが *Allomyrina* であった。つまり、属名が変更されたのである。

ところが、この属名変更に反対した分類学者がいる。Ratcliffe 博士もその 1 人である。彼は、書評である Ratcliffe (2008) で、以下のように主張している。

Trypoxylus is a junior synonym of *Allomyrina*.

実は以前、彼からメールをもらったときも、かなり厳しい調子で、同様なことを主張されていた記憶がある。

そもそも事の発端は、私の知る限り、三宅 (1998) が日本鞘翅学会 (現在は日本甲虫学会) の甲虫ニュースで *Trypoxylus* の使用を提唱したことにあるらしい。

ところが、この論文は、分類学上で重要な変更を伴う内容にも関わらず、全て日本語で書かれていた。しかもこの雑誌は、どちらかというともマイナーな雑誌なのである。もちろん、甲虫ニュースは、国内では全国規模で読者がいる和文誌なのだが、それでも、世界規模で言えば、マイナーな雑誌であり、その中の日本語論文である。これでは、外国人が読む機会も少ないのではないかと思われる状況であった。

これに対して、野村（1999）は、月刊むしの年間レビューで、是非きちんとした分類学的論文の中で明確にしてほしい (p. 41), と要望した。私も当時、全く同感あり、そうしなかったことが、少なくとも海外では、*Allomyrina* か *Trypoxylus* かと言った混乱を生んでしまったように思った。

これは、プロ、アマ問わず、生物分類を研究している、あるいは、研究しようとしている人たちには、心に留めておいてほしい事案である。

注

1. Genus *Allomyrina* vs. *Trypoxylus*. BeetleForum.Net.
<https://beetleforum.net/topic/1318-genus-allomyrina-vs-trypoxylus/> 2024年11月4日確認。もしリンク切れの場合は、アーカイブサイト Wayback Machine がクロールした結果を見ると良い。例えば、以下のもの。
https://web.archive.org/web/202400000000000*/https://beetleforum.net/topic/1318-genus-allomyrina-vs-trypoxylus/

参考文献

野村周平（1999）甲虫界. 月刊むし 339: 30-48. 特集 1998年の昆虫界をふりかえって.

三宅義一(1998)カブトムシの属名について. 甲虫ニュース 123: 6-7.

Ratcliffe B. C. (2008) Book Review. Atlas of Japanese Scarabaeoidea. Volume 2. Phytophagous Group I. Coleopt. Bull. 62(1): 63-64.

Takada K. (2010) Popularity of different coleopteran groups assessed by Google search volume in Japanese culture-extraordinary attention of the Japanese to "Hotaru" (lampyrids) and "Kabuto-mushi" (dinastines) (Cultural entomology). Elytra 38: 299-306.